

## 事業部（健康レクリエーション事業）総括

### アクアドーム

本年度も、①健康づくり拠点としての機能強化、②一般利用者の増加、③宗像市関連部署との連携強化を念頭に業務に取り組んだ。

アクアドームの年間利用者数が平成3年のオープン以来、はじめて20万人を突破し、201,388人（前年比106%）となった。

温水プールは平成11年について2番目で、年間利用者数137,923人（前年比103.3%）。トレーニングジムは過去最高の年間利用者数43,765人（前年比114.7%）。スタジオも過去最高の年間利用者数で、年間利用者数19,700人（前年比107.5%）となった。

ウェルネスクラブ会員数は過去最高の282人となった。前年度開始した40歳未満種別の入会者は47人あり順調に推移した。

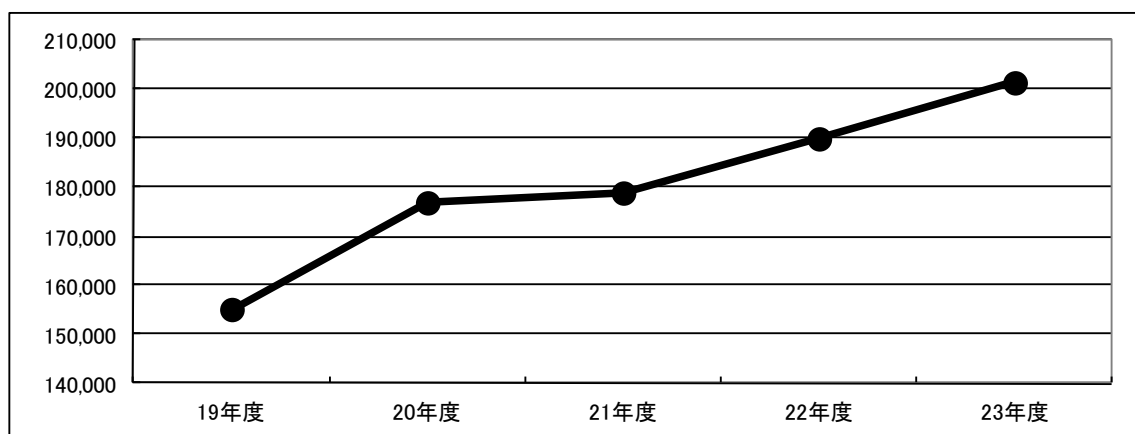
また、芝生広場を活用した「グラウンドゴルフ」、調理実習の「男のクッキング」や「おばあちゃんの知恵袋」、休館日を利用した「ドーム体験会」、映画事業同時開催の「体力測定体験ブース」を企画し実施した。

一般利用者の増加については、宗像3大学2高校の優待利用や、広報紙での告知強化などを積極的に行った。

ゆ〜ゆ〜プールも、天候に恵まれ前年と同じく5万人を超える利用者が来場した。

宗像市関連部署との連携強化については、健康づくり課と連携した派遣指導業務や特定保健指導に取り組んだ。

#### [ アクアドーム利用者数 ]



（単位：人）

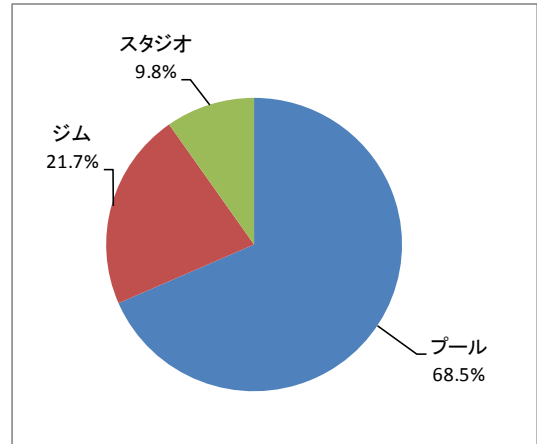
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
入場者数	155,119	176,890	178,892	189,953	201,388
対前年比	—	114.0%	101.1%	106.2%	106.0%
対19年比	—	94.8%	95.9%	101.8%	129.8%

※平成19年度は改修工事による2ヶ月間営業休止のため、実稼動10ヶ月間での入場者数

### ■ 施設別利用人数

アクアドーム年間利用者数 201,388 人のうち、プール利用者は 137,923 人であり、アクアドーム全体の約 68.5%を占めた。

施設別に 22 年度と比較すると、プール利用者数 4,454 人増 (103.3%)、ジム利用者数 5,613 人増 (114.7%)、スタジオ利用者数 1,327 人増 (107.2%) であった。その結果、アクアドーム全体では 11,435 人増で 22 年度比 106.0%であった。



### ■ 利用種別状況

利用種別で見ると、プール利用者全体のうち個人・団体・回数券の利用割合は 21.3%、年間券は 39.2%であり、スイミングスクール・ウェルネスクラブ等の主催事業に係る利用は 44,667 人で全体の 32.4%となった。

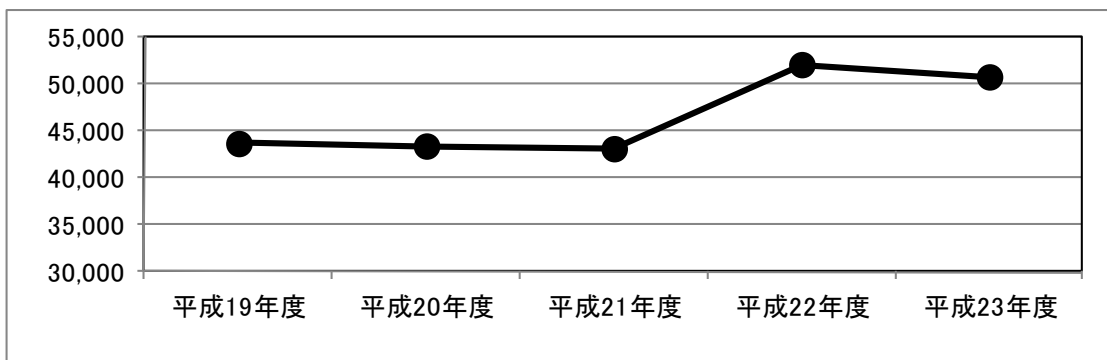
トレーニングジム一般利用者の中では、ウェルネス会員の割合が高く、その他主催事業とあわせての利用が 73.2%を占めた。

スタジオでは、宗像文化サークルを含めた一般利用 7,505 人 (38.0%)、エアロビクス 12,234 人 (62.0%)となった。

## ゆ～ゆ～プール

本年度の営業は、7月2、3日と9、10日を先行営業し、通常営業は7月16日より8月31日の計50日間であった。台風で1日営業を中止した。

総入場者数は50,855人(1日平均約1,017人)で、前年度の52,165人(営業日数50日間、1日平均1,065人)と比べると1,310人減(97.5%)であった。



(単位:人)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
利用者数	43,745	43,476	43,194	52,165	50,855
対前年比	109.3%	99.4%	99.4%	120.8%	97.5%

本年も特別企画として平日 3 時以降の入場料を半額にする「ゆ〜涼み割引」を実施した。

ゆ〜涼み割引の入場者は 8,680 人（1 日平均 173 人）、お弁当プラン利用者は 636 人、アクアヌードル貸出は 380 件であった。

## パットゴルフ場

本年度利用者数は 5,578 人で、前年度に比べて 155 人減少した。減少傾向に歯止めをかける為に、毎週火曜日の「シニアデー」、毎週土曜午前中の「親子ペアデー」の新規企画をスタートさせたがお客様への認知度が低く、現時点では増加にはつながっていない。24 年度は開場 20 周年を迎えるため企画実施と認知度アップで、新規利用者増を図りたい。

[パットゴルフ利用者数]

(単位：人)

	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
利用者数	6,627	6,274	6,741	5,733	5,578

## その他屋外施設等

多目的広場は、本館で多数の来館が予測されるイベントがあるときはあらかじめ臨時駐車場として確保している。また、平成 19 年に J R 九州ラグビー部と宗像市の協定が締結され、多目的広場がメインの練習会場となっている。その他の利用としては、少年サッカークラブの練習などがある。

芝生広場・サーキットトレーニングコースでは、市内だけでなく近郊の幼稚園・小中学校から遠足などで来園されている。土・日・祝日には家族連れの来園が多い。

パットゴルフ場隣りにあるわんぱく広場は、平日においても幼児を連れた多くの親子連れにとって憩いの場となっている反面、近年遊具類の老朽化などの課題が生じている。

プレイ広場では、ラジコンやスケートボードなどの利用がおこなわれている。

## 健康づくり事業

利用者に対する健康づくり運動・レクリエーションスポーツ・生涯スポーツの普及に努めた。

健康づくり事業のメイン事業であるユリックスウエルネスクラブとスイミングスクールでは、会員・受講者の健康維持増進・健康支援を行うとともに、会員の獲得・継続・利用促進に力を注いだ。

### ■ ウエルネスクラブ

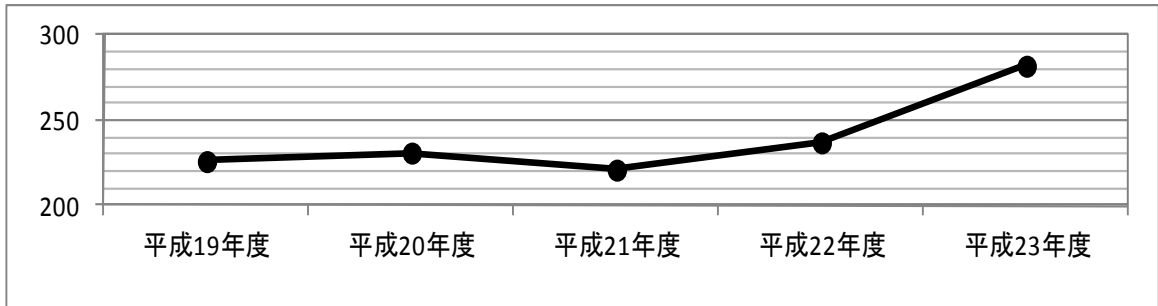
健康づくり・体力づくりの推進及び施設利用の促進を目的とした「ユリックスウエルネスクラブ」は、今年度末会員数が 282 人となり、前年度末の 237 人に比べて 45 人増加した。増加の要因は新たに実施したウエルネスクラブ 40 歳未満の入会者によるものである。

特定保健指導アクアドームプログラム（6 ヶ月間、月 1 回の個別指導）を実施した。初回指導が終了したのは 17 人、6 ヶ月のプログラムが終了したのは 10 人であった。プログラムが終了し

ていない5人は、平成24年度で引き続き積極的支援プログラムを継続する。

ウエルネスクラブの会員増に向けての施策として、この特定保健指導アクアドームプログラムに参加された人、及び他の積極的支援プログラム参加者に対して、アクアドームを利用した運動継続を促すとともに、ウエルネスクラブの入会をお願いするにあたって入会金割引の特典を実施した。

アクアドームは「指定運動療法施設」に認定されており、ウエルネスクラブの会費が所得税の医療費控除対象になることから、本年度は、2人の会員が医療機関からの運動処方箋に基づいた運動を実施した実施証明書を添えて、還付申請をされた。



(単位：人)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
ウエルネスクラブ会員数	226	231	221	237	282
対前年比	89.3%	102.2%	95.7%	107.2%	119.0%

## ■ スイミングスクール

ウエルネスクラブと並ぶ健康づくり推進事業のスイミングスクールについては、週1回コースを21クラス、週2回コースを1クラス、3ヵ月を1期として年間3期行った。受講申込者数は1,251人と前年度1,190人に比べ61人（前年比105.1%）増加となった。

利用者の中には10年間受講されている人もあり、今後は利用者の高いレベルに対応できるようにインストラクターの指導力向上に向けた取り組みが重要となってくる。泳法指導以外の「らくらく膝腰運動」や「水中ウォーク」などの教室で、高齢者やプールが苦手な人にも気軽に健康づくりのできる教室展開を図っている。

## ■ スタジオプログラム

エアロビクスは10,866人、前年比127.5%（前年8,525人）、スタジオレッスンは1,368人、前年比78.7%（前年1,739人）、計12,234人、前年比119.2%（前年10,264人）と人数は増加した。

アクアドームのような総合フィットネス施設におけるエアロ・ダンスプログラムは水泳・ジムトレーニングと同様に人気のある運動プログラムのひとつであり、女性層の取込みには欠かせないため、魅力ある教室を開催していきたい。

## ■ 健康づくり教室

陸上の健康づくり教室として、芝生広場など屋外施設を利用したウォーキング教室と一般利用者も参加できる調理実習を行った。

ウォーキング教室を年3期実施した。受講者数は年間23人で前年度の30人に比べ、7人少なかった。

調理実習は年間9回実施し322人の参加があった。前年310人に比べ12人多かった。

食材の選び方や分量を確認しながら調理し、食と運動による健康づくりを積極的に提案した。

## 〔 男のクッキング 〕

男性の多くは自炊の習慣が少なく食事の面からの健康づくりに関心をもっていない人が多いが、自炊で自己の健康管理ができるようになることも必要と考えられる。

また、運動と食事の両面からの健康づくりを考え、調理と栄養について学ぶことも重要なことから、60代～80代男性を対象とした調理実習教室を実施した。

- 第1回 平成23年 6月22日(水) 15人 「脳を元気にする食事と運動」
- 第2回 平成23年 9月28日(水) 15人 「持久力をつけるための食事と運動」
- 第3回 平成23年 11月29日(火) 15人 「骨粗しょう症を予防するための食事と運動」
- 第4回 平成24年 2月22日(水) 16人 「筋肉を保つための食事と運動」

## 〔 おばあちゃんの知恵袋 〕

日本古来の食の伝統を若い世代へ伝えることや、食と運動のつながりを伝え利用促進へとつなげることを目的とした。

第1回：7/7 (木)、「おきょうと作り教室」、21人

第2回：9/29 (木)、「ゆずこしょう作り教室」、23人

## 〔 その他・利用者数 〕

(単位：人)

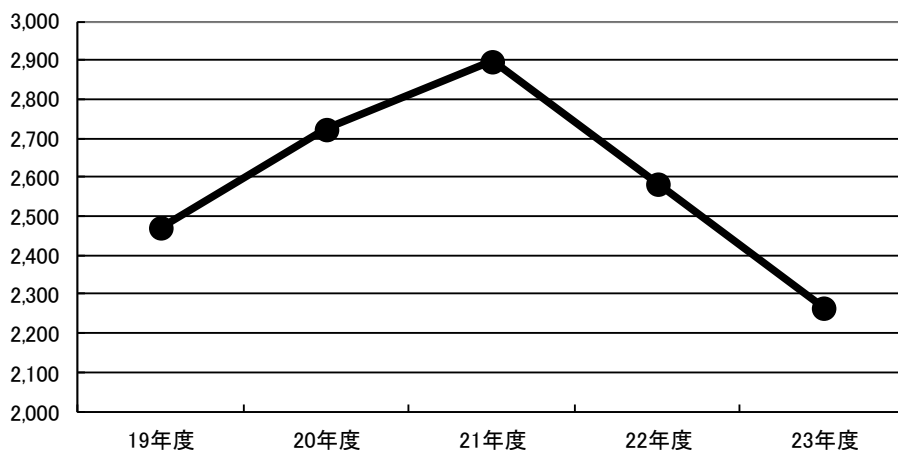
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
スイミングスクール	8,922	11,821	11,773	11,274	12,635
スタジオプログラム利用者	7,637	8,319	8,919	9,881	11,776
健康づくり教室利用者	434	564	641	735	745

## スポーツイベント

南ゾーン各施設の利用促進とスポーツ・レクリエーションの振興のために各種のイベントを実施した。ほとんどが屋外イベントで天候などに左右されやすいが、中止ではなく延期で対応している。

24時間EKIDENや12時間耐久スイムは、アクアドームの利用者を中心としたボランティア団体が大会運営をするなど市民参加型のイベントとして根づいている。

[スポーツイベント参加者数]



(単位：人)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
24時間耐久EKIDEN					
参加チーム数	89	99	101	100	84
参加者数	1,792	1,898	2,115	2,154	1,846
12時間耐久スイム	240	247	261	259	239
テニス(ペア数×2)	116	92	80	86	92
小学生3ON3大会	233	399	361	-	-
バスハイク	90	87	80	84	88
合計(参加者)	2,471	2,723	2,897	2,583	2,265
対前年比	105.0%	110.2%	106.4%	89.2%	87.7%

※H22年度から小学生3ON3大会を廃止

[ 第17回24時間EKIDEN ] (4月23日～24日)

実行委員会形式とし、ボランティア団体中心の大会運営となって好評であった。

芝生広場の外周(850m)を1チーム(5～30人)で一本のタスキをリレーしながら、24時間(休憩自由)で走った距離を競う。

有料参加は84チーム(1,846人：一般、1,567人 中・高校生、165人 小学生、114人)あり、前年度100チーム(2,154人)より16チーム少なく、参加者も308人の減少での開催となった。

今大会は、東北の震災のことを考慮し、チームエントリーのキャンセルを受け入れた。当日は、義援金を募るイベントを行い、参加者が一体となり被災地を盛り上げることができた。大会を通じて、得た義援金は宗像市を通じ被災地へ寄付した。

[ 第23回ユリックスカップ・テニストーナメント ] (5月14日)

雨天の場合や参加者の負担などを考慮し、予選リーグと決勝トーナメントを1日で終了するためにペアの参加で開催した。

本大会は、目標72ペアに対して、46ペア92人で大会を実施した。前年度86人であったので6人増えた。

## 〔 第 20 回 12 時間耐久スイム 〕 (11 月 26 日～27 日)

温水プールの営業時間外の夜間 (22:00～10:00) を使い開催している。毎年、九州各地から参加があり、温水プールが 7 コースで 35 チームしか参加できないという制限もあり、根強いリピーターが受付初日から申込みのような人気のある大会である。

本年度は 30 チーム 239 人であった。前年度は 259 人で、20 人少なかった。

アクアドームでもウエルネス会員やスイミングスクールの教室受講生がチームをつくって参加し、日頃のトレーニングの成果を競技とは関係なく、楽しんでいる大会である。

## 〔 ウォーキングバスハイク 〕

仲間づくりをメインにした健康づくりセミナーと運動の実践そして食事と温泉を利用した休養というタイプのトータル的な健康づくりの提案を行なうことで多くの市民に健康づくりを始めるきっかけとなることを目的とした。

第 21 回：日時：2011 年 5 月 25 日 (水) 目的地：大分県由布市湯布院町

参加者 44 人 (男性：8 人、女性：36 人)

第 22 回：日時：2011 年 10 月 26 日 (水) 目的地：佐賀県呼子町

参加者 44 人 (男性：2 人、女性：42 人)

## 〔 グラウンドゴルフ 〕

芝生広場でグラウンドゴルフ大会を開催した。本年度は実験な実施とした。当初定員 100 人で予定をしていたが、定員を超える申込者数により定員を急遽 144 人までとした。

平成 23 年 10 月 6 日 (木)、139 人 (男性：76 人、女性：63 人) の参加があった。

## 〔 ドーム体験会 〕

運動・栄養の両面からの健康づくりを提供している総合施設ということを地域へアピールするために実施した。 ※休館日対応

第 1 回 平成 23 年 6 月 6 日 (月) 10:00～12:00

参加者 10 人 (男：3 人、女：7 人) で、5 人 (男 1 人、女 4 人) の入会があった。

第 2 回 平成 24 年 1 月 16 日 (月) 10:00～12:00

参加者 7 人 (男：0 人、女：7 人) 入会者はなかった。

## 〔 体力測定体験ブース 〕

アクアドームの認知度向上、利用促進をはかるために、名画シアター実施の際に「体力測定体験会」を実施した。

内 容：簡易な体力測定 ①開眼片足立ち ②握力 ③棒反応 (血圧の測定も実施)、3 種類を無料でを行い、パソコンで結果を印刷し渡した。

第 1 回 平成 23 年 7 月 18 日 (月・祝)

1 回目：12:00～14:00 2 回目：15:00～16:30 参加計 51 人

第 2 回 平成 24 年 3 月 4 日 (日)

1 回目：12:00～14:00 2 回目：15:00～16:00 参加計 39 人